

福祉のまちづくり懇談会

In けやきホール
令和4年6月27日（月）

福祉のまちづくりを進めていくため、市内6か所で福祉のまちづくり懇談会（以下、懇談会）を開催しました。この日の参加者は全員で20名。地域の方、自治会や生活支援コーディネーター、NPO法人や福祉施設の職員、行政職員などが集まり、話し合いを行いました。

地域課題は？その解決策は？目指すはどんな地域？

現在策定をすすめている第4次清瀬市民地域福祉活動計画の説明の後、少人数のグループに分かれ、グループごとに話し合いをしました。個々に地域課題感じていることを考えたのち、グループ内で共有しました。さらに、その課題解決のためのアイデア出し、目指したい地域像について意見交換をしました。最後に、それぞれのグループでどのような話し合いが行われたか発表し、共有しました。



（話し合いの様子）

様々な地域課題が出てきました



- 近くにお店がない、大量の荷物を運ぶのに苦勞するなど普通の**買い物**に関する事
- バスの本数が少ない、車いすでの移動が大変など**移動**に関する事
- ベンチなどの休む場所が少ない、エコで涼しい場所がないなどまちの**環境**に関する事
- 大雨による水害、避難場所の在り方、市の備蓄の不安などまちの**防災**に関する事
- 地域のつながりや集いの場が少ないなど住民同士の**交流**に関する事
- 公園の整備状況や子ども食堂の開催日、遊び場不足など**子ども**に関する事
- インターネットの使い方が難しい、情報がわかりづらいなど暮らしの**情報**に関する事
- ゴミのポイ捨てや出し方、自転車の乗り方など生活の**マナー**に関する事 などなど

解決のためのアイデア

- ・ 買い物代行や移動販売
- ・ 乗り合いバスの運行やきよバスの運行時間をふやす
- ・ 休憩場所の整備や各家庭で緑のカーテンをつくる
- ・ 防災訓練、パトロールを通じた交流
- ・ 通学路の危険な場所の点検、見守りを行う
- ・ スマホやパソコンの使い方を勉強する会
- ・ 地域の方とつながる場所をつくり多世代交流の場に
- ・ イベントづくりや他地域合同の祭りを開催する など

目指すはこんな地域！

- 気軽に情報交換ができる
- 支え上手、支えられ上手な地域
- いろいろな形のつながり方がある
- 顔がよく見える地域
- 困っている人をほっとかない地域

出された課題はどれも解決したい大事なものです。「若い人にバトンタッチする」ために「年配者」が若い人をサポートしていく、という声も聞かれ、あたたかい地域を目指し、共に暮らす地域を再確認する場となったようでした。すべてを一度に解決することは難しいのですが、課題解決に向けて、地域の中で気軽に参加できるコミュニティや、住民同士の支えあいが重要となりそうです。

「この地域をよくしていきたい！」と思っている方なら、どなたでも参加できます。一緒に地域をよりより良くする取り組み、進めていきませんか。

興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。
電話 042-495-5333（地域福祉係まで）

-第4次地域福祉活動計画策定中-

その他、福祉情報や地域活動等も情報発信しています

社協ホームページはこちらから▶

